

現役世代に対する生涯学習の支援のあり方について

答 申

八王子市生涯学習審議会

平成25年5月

目 次

1. はじめに	1
2. 現状と課題	1
3. 今後の講座実施の方向性について	3
(1) 講座の企画	3
(2) 講座実施時間等	4
(3) 講座の内容等	4
(4) 講座の周知・申し込み	5
(5) 学習成果の評価及び成果発表の場の提供	6
4. おわりに	7
5. 資 料	8

付 録

1. はじめに

八王子市生涯学習センター（以下「生涯学習センター」という。）は、市民の生涯にわたる学習活動を支援し、もって生涯学習社会の実現に寄与するための施設として設置され、現在、クリエイトホール内にある生涯学習センターをはじめ、生涯学習センター南大沢分館、同川口分館の3館において、「八王子生涯学習プラン」に基づき、市民の生涯学習を支援するための事業を行っている。

事業の内容としては、市民が自主的な生涯学習活動を行うための学習室等の貸し出し、サークル・団体情報、講師・指導者情報などの生涯学習に関する情報提供の他、市民に学習機会を提供するための各種講座を実施している。このうち、各種講座の受講者の大半は高齢者世代であり、現役世代の受講者が少ないことが課題であった。

こうした状況を踏まえ、本審議会は教育委員会より「現役世代に対する生涯学習の支援のあり方について」の諮問を受け、現役世代に対する生涯学習の支援のための、今後の生涯学習センターにおける講座実施の方向性について、考え方を取りまとめたものである。

2. 現状と課題

平成23年度に生涯学習センター3館で実施した「市民自由講座」（受講対象に制限を設けず、誰でも受講できる講座）のアンケート結果によると、受講者の年齢は60歳以上が約75%を占めており、60歳未満のいわゆる現役世代の受講者は全体の約25%という結果であった。また、年齢が40代、30代と下がるにつれ参加者数も減少しているのが現状である。（注1）

市民と地域が生涯学習の主役となり、地域で多くの市民が学び、その学んだ成果をさまざまな場でいかすことができ、すべての市民が生涯にわたって心豊かな人生を送ることができるための生涯学習社会の実現のためには、高齢者世代だけでなく、現役世代も含めた幅広い世代が参加できる講座を実施し、広く市民に学習の機会を提供していくことが重要である。そのためには、生涯学習センターで実施する各種講座について、現役

世代の受講率を高めていく取り組みが求められているといえる。

現在でも、現役世代の受講率向上のための取り組みとして、①夜間時間帯（午後6時以降）における講座の実施、②土、日曜日、休日等における講座の実施など、現役世代の受講者が参加しやすい環境の整備を推進しているが、なお現役世代の受講者が少ない原因として、以下にあげるような課題があるものと考えられる。

- ① 現役世代のニーズに合った講座が少ない。
- ② 申込方法や講座実施時間などの講座実施体制が現役世代の実状に合っておらず、現役世代にとっての利便性がよくない。
- ③ 現役世代に講座の実施情報が伝わっていない。また、現役世代は生涯学習そのものには興味・関心はあるものの、地元である八王子市が行っている生涯学習に目が向いていない。
- ④ 現役世代が求めている、生涯学習で学んだ成果に対する評価をあらわす制度がない。
- ⑤ 学んだ成果を生かす手段が整えられていない。

現役世代の受講者を増加させていくためには、上記のような課題を解決する方策を検討し、今後の生涯学習センターの講座の企画・実施に導入していく必要がある。

（注1）平成23年度に実施した市民自由講座受講者のうち、アンケートを提出した受講者数から算出した。

3. 今後の講座実施の方向性について

（1）講座の企画

現在、生涯学習センターにおける講座の企画は主に、①学習支援課職員による企画、②公募した市民企画委員による企画、③市民から募集する企画案に基づく

企画の3種類の方法で行っている。

平成23年度においては、実施した市民自由講座約150講座のうち、②市民企画委員（平成23年度は6名）の企画による講座が6講座、③市民から募集する企画による講座は、実現できる企画の応募がなかったため、実施した市民自由講座の大半は、学習支援課職員自らが企画した講座であったといえる。

現役世代の受講者数を増やしていくためには、現役世代のニーズに合った内容の講座を実施していく必要があり、その意味では、学習支援課職員による企画に加え、より多くの市民の意見を反映できる「市民企画委員による企画」、「市民から募集する企画案に基づく企画」による講座の割合を増やし、より多くの市民のニーズ、特に現役世代のニーズに合った内容の講座企画を進めていくなど、市民協働のさらなる推進を図っていくべきである。

具体的な方策としては、

- ① 市民企画委員の人数をさらに増やすこと。
- ② 現役世代を含む各世代の男女から広く市民企画委員が募集できるよう、公募の方法を工夫すること。
- ③ 市民からの講座企画案の募集に際し、多くの世代からの応募があるよう募集の方法を工夫するとともに、特に現役世代から応募された企画案の実現を図ること。

などが考えられる。

また、生涯学習コーディネーターをはじめとする専門家や有識者による講座企画委員会等の組織を立ち上げ、専門的な視点から現役世代のニーズに合った内容の講座企画を開発する手法も検討するべきである。

（2）講座実施時間等

現在、生涯学習センターにおける講座は、原則として、平日または休日の午前（午前10時から12時まで）、午後（午後2時から4時まで）、夜間（午後6時30分から8時30分まで）の三区分のいずれかの時間帯で実施されている。現役世代

の多くが、恒常的な仕事を持っていることを考慮すれば、講座は平日の夜間の時間帯、または土、日曜日などの休日に実施することが現役世代にとって最も参加しやすいものと考えられる。

このため、現役世代の受講者数を増やしていくためには、特に現役世代に向けて企画した内容の講座を、上記のような現役世代の受講者が参加しやすい時間帯で実施するよう推進していくべきである。

また、平日の夜間の時間帯に講座を実施する場合、現役世代の受講者が当日の仕事を終えてから受講することを考慮すれば、①現在、120 分間で実施している講座については実施時間を 90 分間程度に短縮するとともに、開始時間を午後 7 時からとすること、②交通の便を考慮し、講座の実施会場を生涯学習センターに限定せず、市内各地域に立地する市民センター等で実施すること、③講座の内容を録音・撮影し、講座終了後、音声や動画を参加できなかった方に提供する等、ICTを活用した講座実施体制を構築するなど、より現役世代の受講者が参加しやすい講座の実施形態について考慮すると同時に、子育て中の現役世代が参加しやすいよう、講座開催に伴う託児制度の充実を図ることも検討するべきである。

(3) 講座の内容等

現役世代の受講者数を増やしていくためには、現役世代のニーズを適切にとらえ、そのニーズに合った内容の講座を実施していく必要がある。しかし、60 歳未満のいわゆる現役世代であっても、20 歳代前半の若者から 50 歳代後半の熟年世代までと年齢の幅は広く、それぞれの世代のニーズを把握したうえで、それぞれの世代に合った内容の講座が必要とされる場所である。

例えば、比較的若い世代向けの講座として、体を動かす運動系の講座、料理や子育てなどの講座が考えられるが、これらに加え現役世代の中でも比較的年齢の高い世代に向けた伝統文化等に関する講座、再就職に向けた事務や資格のスキルアップのための講座など、各世代の特性をとらえ、また時代に即した内容の講座を

実施していくべきである。

また、同じ運動系の講座であっても、体力のある若い世代向けにはハードな運動を伴うプログラムを取り入れたり、料理の講座であれば、中級者向け以上の内容の講座と、初心者向けの内容の講座を、それぞれ実施するなど、同種の講座であっても内容を工夫して実施していくことにより、現役世代の中のそれぞれの世代に合った講座が実施できるものとする。

さらに、生涯学習そのものに興味はあるものの、地域の生涯学習講座に目の向かない傾向のある市民に向けては、地域の歴史・地理、地域の課題解決に関する講座など、地域に興味を持ってもらえるような内容の講座を実施することにより、受講者の増加だけでなく、市民と地域とのつながりを生み出す効果も期待できる。

(4) 講座の周知・申し込み

現在、生涯学習センターで実施する講座の周知は、主に「広報はちおうじ」、「市ホームページ」のほか、生涯学習センター及び市民センター等の市施設で掲示・配布するポスターやチラシ等の手段により行っている。また、講座の申し込み方法は、一部の場合を除き往復はがきによる申し込みのみである。

現代における現役世代、特に比較的若い世代には、パソコンをはじめとするICT機器の利用が普及しているうえ、パソコンだけでなく、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末などによる情報発信、情報収集が活発になっている。このような中、現役世代に講座の情報を伝え、受講者数を増やしていくためには、これまでのような印刷媒体だけでなく、ICT機器を利用した講座の周知を進めるとともに、申し込みについてもこれらのICT機器を通じて直接行えるようにするなど、現役世代の若者に普及しているツールの活用を検討し、時代に即した対応をとっていくべきである。

同時に、これまでの印刷媒体による周知を継続するにあたっては、市施設だけでなく、コンビニエンスストアやスーパーなどの商業施設、大学構内や大学生協

など、比較的若い世代が利用する場所でのポスター掲示やチラシ配布など、周知場所（設置場所）を拡大するとともに、市内企業や大学等が発行・運営しているチラシや冊子等への講座情報の掲載、より若い世代に情報を周知できるようなコンテンツ作成に向けた協力など、外部の団体と連携する手法を検討していく必要がある。

また、実施する講座の名称が、現役世代が受講してみたいと思える魅力あるものとなるよう工夫することも、講座の周知にあたって重要な点である。

（5）学習成果の評価及び成果発表の場の提供

生涯学習を進めるにあたっては、市民それぞれが主体的に学習する一方で、学んだ成果を適切に生かすことが重要である。現役世代に対する生涯学習支援を進めるためには、市民が学んだ成果を地域で生かし、地域と市民がつながる場づくりを積極的に行う必要があると考える。

現在行っている「生涯学習フェスティバル」をはじめとする成果発表の場をさらに充実させるとともに、講座受講者の学習成果を何らかの形で評価する制度の導入についても検討を行うべきである。

4. おわりに

現代における現役世代、特に年齢の若い世代においては、その価値観やライフスタイルが多様化しているのと同様に、生涯学習に対するニーズも多様化している。今後、現在の社会を担っている現役世代を生涯学習の側面から応援し、支援していくためには、生涯学習のあらゆる場面で市民参画を推進し、現役世代自らが求めている生涯学習の姿を明らかにしていかななくてはならない。

そして、これまでの行政主導型の生涯学習から、市民主導型あるいは市民協働型の生涯学習へと移行していくことが、より現役世代に対する生涯学習の支援の推進につながっていくものとする。

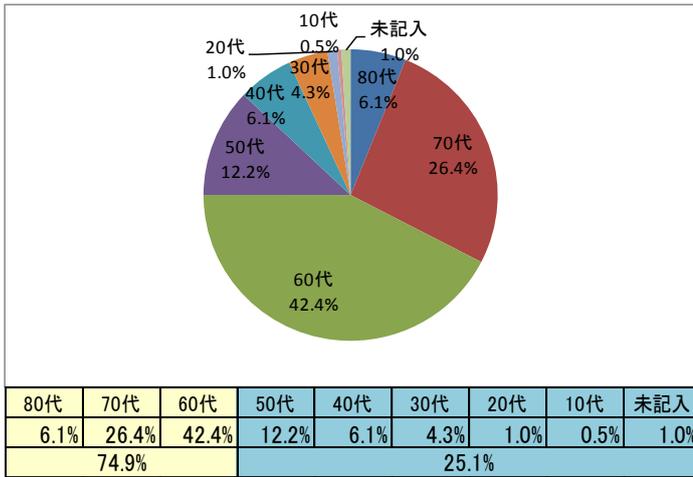
なお、本審議会では、今回、現役世代に対する生涯学習の支援のうち、学習機会を提供する事業である生涯学習センターにおける講座の今後の方向性について議論し、いくつかの提言を行った。議論の中では、現役世代に対する生涯学習の支援を進めるためには、学習機会の提供に加え、例えば現役世代が自らの職業、実務のスキルアップのために大学等で学ぶ際の支援制度など、他の支援策についても検討を進めるべきであるという意見があったことを付記し、答申とする。

以上

資料

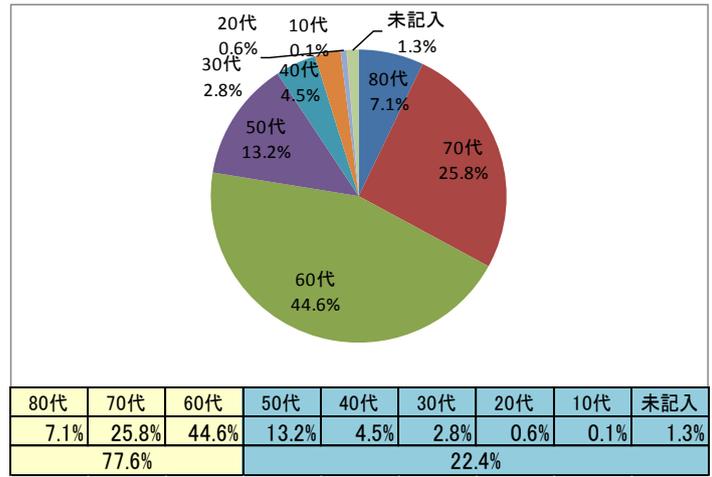
【資料1】平成23年度生涯学習センター3館実施
市民自由講座受講者年齢内訳

◆全時間帯



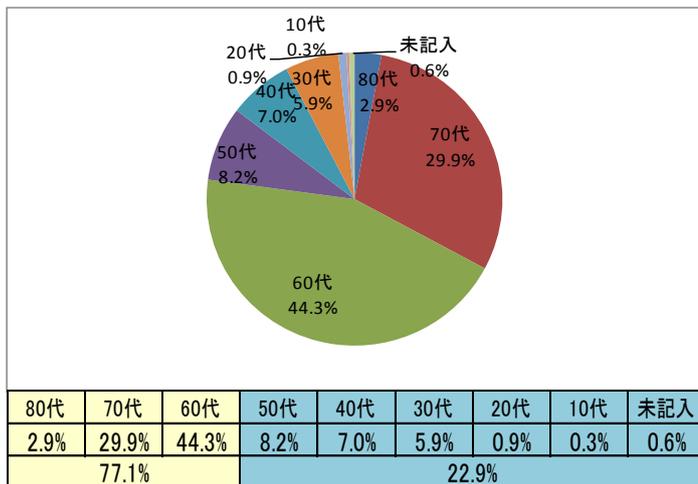
【資料2】平成23年度生涯学習センター3館実施
市民自由講座受講者年齢内訳

◆平日昼間開催分



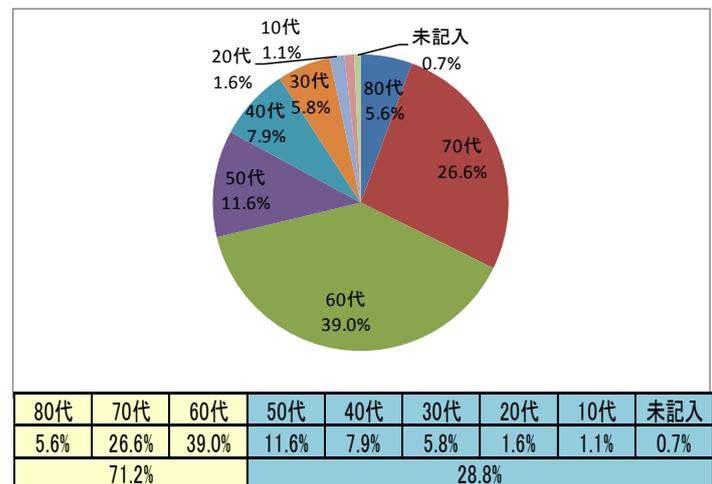
【資料3】平成23年度生涯学習センター3館実施
市民自由講座受講者年齢内訳

◆夜間開催分



【資料4】平成23年度生涯学習センター3館実施
市民自由講座受講者年齢内訳

◆土・日曜日開催分



【資料5】平成24年度八王子市市政世論調査結果（一部抜粋）

①あなたがこの1年間に取り組んだ生涯学習活動はどれですか（〇はいくつでも）

	設問	男性					
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上
1	健康・スポーツ(健康法、医学、ジョギング、水泳など)	37.7	37.8	35.0	28.5	31.7	44.9
2	趣味的なもの(音楽、美術、写真、華道、舞踊、書道など)	43.5	22.4	28.7	26.4	21.2	31.4
3	仕事に必要な知識や技能、資格の取得	29.0	36.4	28.7	19.4	10.6	8.5
4	パソコンやインターネットに関すること	23.2	25.2	32.5	23.6	23.1	21.2
5	家庭生活に役立つ技術(料理、洋裁、編物、日曜大工など)	8.7	7.0	10.8	15.3	9.6	13.6
6	教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、時事問題など)	21.7	15.4	19.1	21.5	15.4	19.5
7	育児・教育(育児、家庭教育、教育問題など)	2.9	18.2	14.0	1.4	1.0	1.7
8	社会貢献活動 (町内会などの地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など)	2.9	3.5	9.6	6.9	8.7	15.3
9	社会問題・市民生活に関するもの (少子高齢化、情報化、環境、介護、国際交流など)	4.3	2.8	3.2	2.1	4.8	4.2
10	特に学習していない	24.6	21.7	23.6	36.1	37.5	25.4

①あなたがこの1年間に取り組んだ生涯学習活動はどれですか（〇はいくつでも）

	設問	女性					
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上
1	健康・スポーツ(健康法、医学、ジョギング、水泳など)	25.0	21.4	27.1	38.9	34.6	48.3
2	趣味的なもの(音楽、美術、写真、華道、舞踊、書道など)	43.5	18.9	21.8	32.8	34.6	39.5
3	仕事に必要な知識や技能、資格の取得	32.4	20.8	17.6	13.5	4.7	2.0
4	パソコンやインターネットに関すること	22.2	12.6	8.2	13.5	11.3	6.1
5	家庭生活に役立つ技術(料理、洋裁、編物、日曜大工など)	25.9	26.4	16.5	18.8	16.5	21.1
6	教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、時事問題など)	22.2	10.7	12.9	12.0	11.0	19.0
7	育児・教育(育児、家庭教育、教育問題など)	13.0	41.5	22.4	8.3	5.5	4.8
8	社会貢献活動 (町内会などの地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など)	2.8	4.4	10.0	11.5	8.7	20.4
9	社会問題・市民生活に関するもの (少子高齢化、情報化、環境、介護、国際交流など)	2.8	0.6	1.2	4.2	3.1	4.8
10	特に学習していない	13.0	27.0	27.6	30.2	35.4	22.4

【資料6】生涯学習に関する世論調査（平成24年度 内閣府）結果の概要（一部抜粋）

設問1. 生涯学習という言葉のイメージ（複数回答）

あなたは、生涯学習という言葉からどのようなイメージを持ちますか。この中からいくつでもあげてください。（％）

設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全体
1 幼児期から高齢期まで、生涯を通じて学ぶこと	59.4	60.0	55.8	53.6	39.5	24.5	46.2
2 生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする	40.6	36.9	44.2	49.4	46.4	36.9	42.7
3 趣味・教養を高めること	41.3	38.6	38.8	44.8	42.5	37.4	40.6
4 高齢者の生きがいづくり	23.1	22.1	29.3	37.9	39.5	44.7	34.7
5 公民館や生涯学習センターなど、公の機関での講座や教室における学習活動	23.1	34.1	31.2	36.4	31.7	26.0	30.9
6 健康・体力づくりをすること	15.0	14.1	12.0	17.6	27.9	31.3	21.2
7 カルチャーセンターやスポーツクラブなど、民間の提供する講座や教室における学習活動	16.9	17.9	18.3	24.2	19.0	17.2	19.1
8 職業上必要な知識・技能を身に付けること	21.3	23.8	23.0	19.1	14.5	12.1	18.1
9 学校における学習活動	15.6	17.9	10.7	8.8	9.7	5.1	10.5
10 その他	0.0	0.7	0.3	0.6	0.6	0.5	0.5

設問2. この1年間の生涯学習の実施状況（複数回答）

あなたは、この1年くらいの間に、生涯学習をしたことがありますか。この中からいくつでもあげてください。（％）

設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全体
1 生涯学習をしたことがある	70.0	57.6	59.0	59.4	55.5	50.0	57.1
健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	30.6	26.2	33.4	31.2	31.7	28.8	30.4
趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など）	26.9	23.8	22.1	24.2	28.7	27.3	25.7
職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	27.5	21.0	23.3	18.2	9.3	3.8	15.2
家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	15.6	15.2	12.9	14.2	15.8	11.6	14.1
教養的なもの（文学、歴史、科学、語学など）	18.8	8.6	10.7	12.4	11.7	10.1	11.5
情報端末（コンピュータやタブレット端末など）やインターネットに関すること（プログラムの使い方、ホームページの作り方など）	11.3	11.0	9.5	11.8	10.2	6.8	9.9
社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）	8.8	7.2	9.8	9.7	10.6	7.1	8.9
育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）	14.4	14.8	14.5	7.6	6.5	1.8	8.9
ボランティア活動のために必要な知識・技能	6.9	3.8	7.9	6.7	10.8	9.8	8.1
自然体験や生活体験などの体験活動	8.1	6.2	7.6	5.5	6.0	5.3	6.2
学校（高等・専門・各種学校、大学、大学院など）の正規課程での学習	15.0	2.8	1.9	1.5	1.3	1.3	2.8
その他	0.0	0.7	0.0	0.3	0.4	0.5	0.4
2 生涯学習をしたことがない	29.4	42.4	41.0	40.6	44.5	48.5	42.5

【資料6のつづき】

設問3. 生涯学習をしている理由(複数回答)

あなたは、何のために生涯学習をしていますか。この中からいくつでもあげてください。

(%)

設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全体
1 その学習が好きであったり、人生を豊かにするため	65.2	55.7	61.0	64.3	59.5	52.5	59.4
2 健康の維持・増進のため	28.6	31.1	42.2	50.5	60.7	64.1	48.8
3 他の人との親睦を深めたり、友人を得るため	29.5	35.9	34.2	45.9	45.9	54.5	42.3
4 自由時間を有効に活用するため	33.0	30.5	25.7	34.7	40.5	39.4	34.6
5 家庭・日常生活に活用するため	34.8	45.5	33.7	28.1	28.4	28.3	32.4
6 現在の仕事や将来の就職・転職などに役立てるため	58.0	39.5	39.6	26.0	7.8	5.1	25.6
7 地域や社会をよりよくするため	25.2	13.2	23.5	20.9	27.6	26.3	22.1
8 その他	0.0	0.0	0.0	0.5	0.8	0.5	0.4
9 特に理由はない	0.0	0.6	0.0	1.0	0.0	0.5	0.4

設問5. 生涯学習を行うにあたっての課題(複数回答)

あなたにとって、生涯学習を行うにあたってお困りの点は何ですか。この中からいくつでもあげてください。

(%)

設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全体
1 仕事が忙しくて時間がない	40.2	40.1	46.5	33.7	12.8	8.1	28.1
2 費用がかかる	42.0	38.3	26.2	26.5	12.8	8.6	23.5
3 身近なところに施設や場所がなかったり、学習の内容や時間帯が希望に合わない	22.3	29.9	26.7	31.6	17.9	9.1	22.5
4 必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がなかなか入手できない	17.0	16.2	17.6	17.9	11.7	8.6	14.4
5 家事・育児などが忙しくて時間がない	8.0	25.7	21.9	6.6	3.9	4.5	11.2
6 一緒に学習や活動をする仲間がない	7.1	8.4	7.0	13.3	8.2	5.6	8.3
7 その他	0.0	0.0	0.0	1.0	1.6	5.1	1.4
8 特に困っている点はない	23.2	19.2	19.3	29.6	49.8	62.6	36.2

設問6. この1年間に行った生涯学習の形式(複数回答)

あなたは、どのような場所や形態で生涯学習をしたことがありますか。この中からいくつでもあげてください。

(%)

設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1 公民館や生涯学習センターなどの公の機関における講座や教室	17.0	26.3	36.9	41.3	47.9	58.6	40.5
2 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	30.4	26.3	23.5	34.7	41.6	41.9	34.0
3 カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育	22.3	31.1	34.2	32.7	34.2	24.7	30.6
4 職場の教育、研修	31.3	43.7	45.5	31.1	14.0	8.6	27.5
5 自宅での学習活動(書籍など)	23.2	33.5	27.8	24.5	26.8	27.8	27.4
6 情報端末やインターネット	30.4	25.1	19.8	24.5	13.6	7.1	18.8
7 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の公開講座や教室	33.9	22.2	24.1	16.8	10.1	8.1	17.5
8 図書館、博物館、美術館	15.2	16.2	18.2	15.3	14.4	12.1	15.1
9 ラジオやテレビ	2.7	6.6	14.4	16.3	15.2	17.7	13.2
10 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程	40.2	10.8	14.4	4.6	4.7	2.0	10.3
11 その他	0.9	0.6	2.1	2.0	1.6	3.0	1.8

【資料6のつづき】

設問15. 今後行いたい生涯学習の内容(複数回答)

あなたは、どのような生涯学習をしたいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

(%)

	設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1	生涯学習をしたいと思う	95.6	91.0	92.7	91.5	82.9	61.1	83.8
	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など)	60.6	51.7	48.6	48.8	44.5	29.3	45.2
	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)	41.9	41.4	48.9	47.9	47.5	31.8	43.3
	家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)	43.1	34.5	35.3	32.4	22.5	15.4	28.3
	教養的なもの(文学、歴史、科学、語学など)	31.9	30.0	32.2	30.9	26.6	17.4	27.3
	職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	48.1	39.3	40.4	23.6	6.7	3.8	22.6
	社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など)	30.0	19.3	21.1	22.7	19.2	11.6	19.5
	ボランティア活動のために必要な知識・技能	11.9	11.4	18.9	17.6	17.5	12.4	15.3
	自然体験や生活体験などの体験活動	18.8	14.1	19.6	16.4	13.8	7.6	14.4
	情報端末やインターネットに関すること(プログラムの使い方、ホームページの作り方など)	16.9	18.3	15.5	17.9	12.3	6.8	13.9
	育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)	27.5	29.3	23.0	7.3	5.2	3.0	13.4
	学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習	12.5	5.2	8.2	3.9	3.0	0.8	4.7
	その他	0.6	0.0	0.0	0.6	0.9	0.3	0.4
2	生涯学習をしたいとは思わない	4.4	8.3	6.6	7.9	15.3	36.4	15.0

設問16. 今後行いたい生涯学習の形式(複数回答)

あなたは、どのような場所や形態で生涯学習をしたいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

(%)

	設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1	公民館や生涯学習センターなどの公の機関における講座や教室	30.7	41.7	53.1	52.0	52.3	64.0	50.4
2	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	38.6	28.8	24.1	35.1	44.3	38.0	35.0
3	自宅での学習活動(書籍など)	32.0	39.0	34.4	35.1	25.5	28.1	32.0
4	カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育	33.3	43.6	34.4	34.1	26.8	19.8	31.8
5	図書館、博物館、美術館	25.5	18.9	19.4	23.5	22.1	18.2	32.1
6	学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の公開講座や教室	24.2	21.6	23.8	16.6	9.4	9.1	16.6
7	職場の教育、研修	31.4	23.5	22.4	10.9	4.4	2.1	14.1
8	ラジオやテレビ	9.2	9.1	8.8	12.6	14.3	16.9	12.1
9	学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程	11.8	8.3	11.9	6.0	2.9	1.2	6.5
10	その他	0.0	0.8	0.3	0.7	1.3	0.8	0.7

【資料6のつづき】

設問18. 身につけた知識等についての社会的評価の方法(複数回答)

あなたは、人々が生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験について、どのように証明するのがよいと思いますか。

この中からいくつでもあげてください。

(%)

	設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1	修了証(卒業証書や履修証明書、講座や教室からの修了証など)や認証をもらう	57.5	53.1	54.3	40.0	32.2	22.2	40.2
2	資格を取得(国家資格の取得や検定試験の合格など)する	60.0	50.3	43.5	30.6	17.9	15.2	31.9
3	民間の第三者機関や公的な機関などにより認証を受けている講座や教室を受講する	24.4	23.1	22.7	19.1	14.5	8.8	17.5
4	学習歴を記録する(生涯学習パスポートなど)	19.4	16.6	18.3	13.6	9.1	7.3	12.9
5	表彰を受ける	9.4	7.2	7.3	4.2	3.2	4.3	5.4
6	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.2
7	証明する必要があるとは思わない	16.9	20.0	19.6	37.0	44.7	46.5	33.7

設問21. 生涯学習の振興方策(複数回答)

あなたは、人々の生涯学習をもっと盛んにしていくために、国や地方自治体はどのようなことにちからを入れるべきだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

思いますか。この中からいくつでもあげてください。

(%)

	設問	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1	公民館や生涯学習センターなど公の機関におけるサービスを充実する(講座の充実、開館時間の拡大、相談窓口の充実、施設間の連携など)	45.0	41.7	52.7	53.6	41.0	35.6	44.4
2	生涯学習を支援する地域の人材(学習相談や学習機会のコーディネーターなど)を育成する	30.0	31.7	37.5	41.2	30.9	22.0	32.0
3	情報を一元化して提供するなど、生涯学習に関する情報を得やすくする	32.5	35.9	32.2	28.2	25.3	14.4	26.8
4	学校図書館やグラウンドなど学校をもっと地域に開放する	32.5	27.9	34.1	31.2	20.7	20.7	26.7
5	生涯学習に関する専門職員(社会教育主事、司書、学芸員、体育指導者など)を育成する	29.4	29.7	32.8	30.0	21.0	16.4	25.5
6	住民のニーズや満足度などを把握し、反映していく	31.3	29.7	26.5	25.8	21.8	14.9	23.8
7	企業などの労働時間を短くしたり、生涯学習活動のための有給休暇制度などを普及させる	31.9	33.8	27.4	23.0	11.7	6.8	20.1
8	情報端末やインターネットを使った生涯学習活動を充実する(講師の充実、専門職員の配置など)	24.4	21.0	22.4	22.7	13.4	6.1	17.0
9	知識や技能を形として表せるように資格・検定などを充実する	30.0	25.2	22.7	15.2	9.1	8.3	16.3
10	社会教育団体、青少年団体などのボランティア活動を支援する	15.0	13.1	14.5	18.8	16.2	14.4	15.4
11	学校の正規課程での学習において、地域や社会を支援する活動を取り入れる	19.4	15.2	15.5	14.8	14.9	9.8	14.4
12	生涯学習を通じて身につけた成果やその成果を生かした活動に対する社会的評価を促進する(学校の単位として認める、表彰する、活動歴を履歴書に記載するなど)	16.3	17.6	10.4	12.4	8.2	6.8	11.0
13	民間教育事業者によって提供される学習の質の保証・向上を図る	7.5	10.3	11.4	12.4	7.8	8.3	9.6
14	その他	0.0	0.0	0.9	1.5	1.7	1.8	1.2
15	特にない	2.5	4.1	2.5	3.3	11.4	16.9	7.9

【資料7】平成23年度八王子市生涯学習センター主催市民自由講座 講座終了後の受講者アンケート抽出結果

抽出項目「今後、受講してみたい内容などありましたら、具体的にお書きください。」

サンプル講座（★印のついているものは、60歳未満のサンプルが採取できなかった講座）

- 明日のためにリフレッシュ、ストレッチ&笑いヨガ
- ホールレッスス！はじめての本格社交ダンス
- ステンシルペイントで洋服や小物を素敵にメイク
- お勤め帰りにリフレッシュ！はじめてのキックボクサイズ
- はじめてのハンブル入門
- 目標達成の心理学
- お城のなぞをさぐる～分類と歴史について
- ス・バイス&ハーブで減塩料理に挑戦
- 自分に似合う色を知ろう パーソナルカラー講習会
- 印象派からポスト印象派へ
- 「伊勢物語」を楽しむ
- からだのゆがみに骨盤調整ヨガ エクササイズ
- ここが元氣になれば人生ももっと楽しくなる～ストレスに負けないメンタルトレーニング～
- 日本仏教の裏面 ★
- クラシック音楽入門&ミニコンサート
- やっばり手作りおせち料理
- 歌演奏を楽しむ
- 万葉集入門
- 源氏物語入門
- 日本刀の魅力を探る～日本の刀剣、時代の名刀、郷土の下原刀～
- 江戸時代を考える・鎖国に秘密★
- 水彩画入門
- 風雲児・平清盛の生涯と秘話
- 八王子の峠路～地形図でたどる浅川流域の道～
- はじめての礼儀作法、テーブルマナー講習会
- 夏目漱石を読む～「吾輩は猫である」～
- 基礎から学ぶ楽しいお料理レッスン
- 三島由紀夫～人と作品
- 映画0（ゼロ）からの風！上映会・講演会
- 浮世絵入門～浮世絵で旅する「東海道五拾三次」
- はじめてのゆかたの着付け
- かな書道入門～和歌の散らし書きに挑戦～
- 気づかない日本語の不思議（市民企画講座）

10代	20代	30代	40代	50代
歴史、料理教室 今回みたいなしるほの話をききたいです。	エクササイズなど体を動かせるもの ヨガ、キゾダンス、フラダンス、タヒチアンダンス 天皇家と皇統にかかわる日本文化の中心について 日商簿記2級の短期セミナー 体を動かす講座、語学の講座 ナレーターや声優さんの講座 また、音楽や美術などの講座があったら受講したいです。あと植物などの自然に関する講座や映画に関する講座もあったら受講したいです。 マナーなどの講座 実生活に役立つようなものを受けたいなと思います。 これからも印象派の絵や画家についてもっと学びたい。映画(洋画)について学びたい。ミュージカルについて、学びたい。2時間くらい1日で終わる講座がいい。 茶道、華道など 次は洋菓子系にもチャレンジしてみたい気もします(笑) 英会話、パソコン(いずれも初歩) 今回参加した講座のように知っている内容だけでなく考えたことのない、受講することで深く知るようになるきっかけになる講座を受講したいです。EJ、スマホ講座、情報化社会の危険等 お着物の講座にまた参加してみたいです。	スポーツ的な企画を多くしてほしい。 ヨガやエアロ、ベリーダンスなど 料理、ヨガ 料理、ハンブル語、ヨガ 30代の人でも興味を持てるような講座をこれからもお願いします。 ストレスマネジメント 「社会へ出る」、「仕事へ」、「世の中に出る」など20代30代むけのもの、資格など 若者むけの講座が少ない、社会復帰や資格、社会へ一歩など無料、100円～200円で色々々々受けたい。 高齢者の「うつ」特集希望。できれば脳の動脈硬化に伴う脳血管性のうつ病について 紀業、絵画、スケッチ、経済 速読法 人間関係に困った時に役立つ講座。上手なストレス発散法を教えてください。 お茶、お習字、着付 ヨガの講座(もう少し多い回数)があれば受講したいです。 ヨガ、カラー(色彩)自分に似合う色がわかる講座 ヨガ、クッキング ウォーキング、イベント毎の料理教室 和食 作曲者の生涯を追いながらの曲の紹介や演奏とか。時代背景とか。 今、ハーブにとても興味があり、フレッシュハーブを使った料理教室等があったら参加したいです。育てているがなかなか活用法がわからないので。 また料理教室に行きたいです。 またハーブの講座に参加したい。 季節に合わせた料理教室&健康についての豆知識を織り混ぜたもの。(今回の様な感じが、年数回あると嬉しい)異国文化交流、英会話など。 インテリア パーソナルカラー他、もっとも深くめられたらと思います。 お茶、お花、着つけ、文学、音楽、美術全般 食育に関する講座。食品添加物や農薬などが危険だと言われていますが、科学的な根拠をきちんと理解したうえで上手なつき合い方が日本の自給率を高め、生産者、日本の食を守ることになると思いますので、そのような講座があったらいいと思います。 お茶、お花、和食のマナー 料理教室、YOGA、外国語、英語でcooking、ワイン講座(試飲あり)、パン作り、日本酒飲み比べ(試飲あり) また料理と英語です。 パンの講座、イタリアン料理 おつまみ教室、外国語講座 お料理関係はぜひ参加したいです。 高齢者のフットケア、ヨガ(初心者)、野良猫との地域の共存 また日本が海外の作家、画家、音楽家など人や作品にスポットを当てた講座がありましたら是非参加させてほしいです。 生花(池坊)、色彩心理、美術・芸術関連 お茶やお花があれば着物を着て参加したい。 着物 お花(いけ花)、お茶	トーンイク800点突破セミナー ピラティス ボール 体を使う講座 お菓子作り、料理 ヨガなど ヨガ(夕方の時間) 体を整えるエクササイズ アートフラワー、プリザーブドフラワー 韓国語の会話(日常会話) 会話を中心にしたハンブル語を受講したい アンチエイジング関係、メンタル関係 ヨガ、キックボクシングなどリフレッシュできるスポーツなどの講座、運動系の講座が増えるといいと思います。 カラーセラピー、メイクセラピー等もあつたら受けてみたいです。 100円くらいのもので楽しめるものをどんどん企画 コミュニケーションについて リラクゼーション ヨガ、ピラティス、アロマ、足ツボ ピラティス 腰痛と肩こりの人が多いので、ストレッチ教室など 太極拳 日本の行事にあわせた料理。節句の会席など 旬の料理教室 音楽講座をぜひシリーズ化(土曜日の午後で)してほしいです。 クラシック音楽初級、中級講座、ジャズ音楽など クラシックに親しむ今日のような講座があったら受けたい。今度モーツァルトとか一人の作曲家にしての講座を聞いてほしい。 また、クラシックの音楽講座があったら聞きたい インド料理講座など コーチング、ファンテーション メイク 別の絵画展 Artの講座をもっと受講したいです。 浮世絵、歌舞伎、着物の柄紋様 ①平家物語②以前やった源氏物語は内容が多いのに講座の時間が短かったので、再度時間を増やしてほしい。 歴史に関するもの(古事記、日本書紀など)時代も戦国時代だけでなく幅広くいろいろな時代について勉強したいと思います。 古典もの 平福門、古代史の人物 etc 歴史に関する講座、子供と一緒に参加したいので、土日でお願いします。 日本の城、日本の家紋等々について 歴史物 和食の作法 フラワーアレンジ、語学教室など お料理レッスン 比較文学「三島由紀夫と川端康成」、「三島由紀夫と太宰治」、手芸講座「バックの作り方」「デコポイップアートの作り方」もやってほしい。(連続講座) 中国文学(三国志など) 小説の書き方の講座 今回の様に浮世絵から見る江戸のくらし、風俗について(国芳等)受講してみたいです。 着物のきつけもお願いします。 小説の書き方 「日本語」に関わることばの講座をできるだけたくさん受講したいと思います。心理言語学、言語社会学なども受けてみたいと思います。 家紋、古戦場など遺跡の発掘調査をしてみたいです！(体験学習)	体を動かすものであればなんでもOK いやし系、ヨガ、氣こう、ピラティス キックボクサイズ、ヨガ等 語学ならなんでもやりたいです ハンブルの会話中心の講座 英会話 メンタルヘルス、対人関係、自殺の予防 歌唱 陶芸、ヨガ、料理 世界の料理講座 手編み(棒針)教室 ミニコンサート(ピアノ、チェロetc) 語学、美術 おしやれについて、栄養について インテリアに関する講座 他に美術作品、主に絵の解説など(20世紀、21世紀) 20世紀美術 マ蒂斯、ピカソなどの紹介 人間どうのつきあい方 心理学など 貝瀬先生の平家物語も聴講してみたいと思いました。 徒然草、平家物語、万葉集 1. 和服文化について2. 茶道文化について3. 八王子市の歴史 古典、仏教学、歴史etc 又先生の古典に参加させて頂きたい。(源氏物語) 「平家物語」(5月から開講のようなので申し込み)と思います。歌舞伎、能、狂言などの台本講読 歴史物 八王子の歴史に関係あるもの 戦国時代の八王子 日本の戦国時代、歴史 えんぴつ画、油絵 「平家物語」、「枕草子」など 認知症について 八王子の地理、自然、歴史 芥川龍之介、森鷗外etcをお願いします。 文学だったら、三島由紀夫、松本清張、村上春樹さんの研究者の方のお話をききたい。 佐藤泉先生の講座を是非！ きもの歴史、利休についての学び 同一のテーマ、講師で、十数名ノゼミナル形式が理想的です。 外国の作家、作品をとり上げていただきたい。 発達障害の話 浮世絵 ほん語り 手話講座 絵手紙 かな初心者向けの講座 社会学、現代史etc 誤解をまねきやすいことばや使い方について、注意する点について知りたいと思います。 日本語、八王子の歴史や文化等を題材にした講座 城についての話しをお願いします。北条、武田の城がいいです。 歴史講座を、昨年の絵画の教室をもう一度。

付録

八王子市生涯学習審議会委員名簿

会 長	三浦 眞一	学校教育及び社会教育関係者
副会長	瀬沼 克彰	学識経験者
副会長	炭谷 晃男	学識経験者
委員	浅野 里恵子	学校教育及び社会教育関係者
委員	大神田 久	学校教育及び社会教育関係者
委員	大橋 道代	学校教育及び社会教育関係者
委員	加藤 一詞	学校教育及び社会教育関係者
委員	糸田 孝子	学校教育及び社会教育関係者
委員	小林 正博	学識経験者
委員	堀内 進一	公募委員
委員	松村 洋子	公募委員
委員	山崎 恵子	学校教育及び社会教育関係者

八王子市生涯学習審議会の審議経過

平成 22 年 5 月 28 日 (金)	諮問
平成 24 年 9 月 4 日 (火)	諮問内容の説明
平成 24 年 11 月 13 日 (火)	講座実施状況について
平成 25 年 1 月 29 日 (火)	課題・問題点の整理
平成 25 年 2 月 26 日 (火)	議論の整理
平成 25 年 3 月 29 日 (金)	答申内容
平成 25 年 5 月 28 日 (火)	答申内容